

履 歴 書

令和 3 年 5 月 1 日現在

公募・在職者用

フリガナ	タチバナ ハナコ	サインまたは捺印	写真貼付 1. 縦4cm×横3cm 2. 上半身 3. 最近 3 ヶ月以内 に撮影したもの
氏名	橘 花子		
英字	Hanako TACHIBANA		
<input type="checkbox"/> 昭和 <input checked="" type="checkbox"/> 平成	50 年 4 月 30 日生 (満 43 歳)	性別 男・ <input checked="" type="checkbox"/> 女	

1. 学歴

(高等学校卒業より記入)

年 月(和暦)	学 校・学 部・学 科・専 攻 名
平成〇年〇月	東京都立〇〇〇〇高等学校 卒業
平成〇年〇月	〇〇大学〇〇部〇〇科 入学
平成〇年〇月	〇〇大学〇〇部〇〇科 卒業
平成〇年〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻修士課程 入学
平成〇年〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻修士課程 修了
平成〇年〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻博士後期課程 入学
平成〇年〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻博士後期課程 単位取得満期退学
令和〇年〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻博士後期課程 修了

2. 学位(学士より記入)

学位名	取得年月日 (和暦)	取得大学・機関	論文題目
学士 (〇〇学)	平成〇年〇月〇日	〇〇大学	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
修士 (〇〇学)	平成〇年〇月〇日	〇〇大学	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
博士 (〇〇学)	令和△年△月△日	〇〇大学	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

3. 職歴

就職年月日(和暦)	退職(異動)年月日(和暦)	機 関 名 等	
平成〇年 4 月 1 日	平成〇年 9 月 30 日	〇〇大学文学部 助手	専任・非常勤・兼任
平成〇年 10 月 1 日	平成〇年 3 月 31 日	〇〇大学教育学部 助手	専任・非常勤・兼任
平成〇年 4 月 1 日	平成〇年 3 月 31 日	日本学術振興会特別研究員	専任・非常勤・兼任
平成〇年 4 月 1 日	平成〇年 3 月 31 日	〇〇〇〇専門学校〇〇学科 非常勤講師	専任・非常勤・兼任
平成〇年 4 月 1 日	平成〇年 3 月 31 日	〇〇大学文学部 非常勤講師	専任・非常勤・兼任
平成〇年 4 月 1 日	平成〇年 3 月 31 日	東京都立〇〇〇総合研究所 主任研究員	専任・非常勤・兼任
平成〇年 4 月 1 日	平成〇年 3 月 31 日	〇〇〇〇大学教育学部 非常勤講師	専任・非常勤・兼任
平成〇年 4 月 1 日	平成〇年 3 月 31 日	〇〇大学文学部 講師	専任・非常勤・兼任
平成〇年 4 月 1 日	現在に至る	〇〇〇〇大学人間科学部 非常勤講師	専任・非常勤・兼任
平成〇年 〇月〇日	平成〇年 3 月 31 日	〇〇大学〇〇学部 准教授	専任・非常勤・兼任
平成〇年 〇月〇日	現在に至る	〇〇大学〇〇学部 教授	専任・非常勤・兼任
平成〇年 〇月〇日	現在に至る	〇〇大学大学院〇〇研究科 M④教授	専任・非常勤・兼任
平成〇年 〇月〇日	現在に至る	〇〇大学大学院〇〇研究科 D④教授	専任・非常勤・兼任
			専任・非常勤・兼任
			専任・非常勤・兼任
			専任・非常勤・兼任
			専任・非常勤・兼任
			専任・非常勤・兼任
			専任・非常勤・兼任
			専任・非常勤・兼任
			専任・非常勤・兼任
			専任・非常勤・兼任
			専任・非常勤・兼任
			専任・非常勤・兼任
			専任・非常勤・兼任
			専任・非常勤・兼任
現 職		〇〇大学〇〇学部 教授	

4. 免許・資格

取得年月(和暦)	取 得 免 許 ・ 資 格
平成〇年〇月〇日	高等学校教諭一種免許状（公民）（平成〇年高一普第〇〇〇号）
平成〇年〇月〇日	中学校社教諭一種免許状（社会）（平成〇年中一普第〇〇〇号）

5. 賞罰

年 月 日(和暦)	内 容 ・ 機 関 等
平成〇年〇月〇日	平成〇年度日本〇〇学会研究奨励賞

6. 学会活動および社会的活動

年 月 ～ 年 月(和暦)	学会・団体の機関名, 役職名等
(学会活動)	
平成○年 4月～現在に至る	日本○○○○学会会員
平成○年 4月～平成○年○月	日本○○○学会会員
平成○年 4月～現在に至る	○○○○会会員 同理事
平成○年 4月～現在に至る	日本○○○○○学会会員
平成○年 7月～現在に至る	○○○○学会会員 ○○学会誌『○○学研究』編集委員
平成○年 5月～現在に至る	○○○○○○研究会会員
平成○年 2月～現在に至る	○○○○○○○学会会員
(社会的活動)	
平成○年 4月～現在に至る	○○市○○審議会委員
平成○年 4月～平成○年○月	○○講座講師

7. 研究業績

著書・論文・学会発表等の別	題 名	発行又は発表年月(和暦)	発行所又は発表場所	掲載書・誌名等
<著書> (単著)	○○○○入門	平成○年○月	○○出版	全 500 ページ
(共著)	第 1 章 総合学習のためのポートフォリオ評価、第 5 章 e ポートフォリオの実践と課題 (○○、○○著 学習ポートフォリオが促す新しい学び)	平成○年○月	○○書店	2-35, 254-284
(共同執筆)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○社	全 500 ページ
(共編著)	第 2 章 産業カウンセリングの過程と技法 (○○、○○、○○編著 産業カウンセリング入門)	平成○年○月	○○書房	61-72
(分担執筆)	理想の学校を実現するには (○○○○編 「本当の生きる力」を与える教育とは)	平成○年○月	○○社	233-270
<論文> (単著)	【査読付】小学生の学校での意欲に関する研究	平成○年○月	○○研究会	Journal of ○○○○, 16, 5-11
(共著*)	母親面接に教師が同席することの意義	平成○年○月	○○学会	○○学研究, 66, 14-20
(単著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○学会	○○○誌, 87, 2-10
(単著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○
(共著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○

(共著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○
(共著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○
(单著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○
(单著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○
(单著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○
(单著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○
(单著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○
(单著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○
(共著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○
(单著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○
(单著)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○○	○○○○○
<翻訳> (单独訳)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○出版	
(共訳)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○社	
<報告書> (共同)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○委員会	1993 年度○○○研究費報告書
<学会発表> ・ポスター発表 (单独)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○大学	第 55 回○○○○学会
(共同*)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○大学	第 10 回○○○○学会
(单独)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○大学	第 25 回○○○○学会
(单独)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○大学	第 43 回○○○○学会
(共同)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○	○○○
<学会発表> ・口頭発表 (单独)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○大学	第 55 回○○○○学会
(单独)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○	○○○
(单独)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○	○○○
(单独)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○	○○○
(单独)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○年○月	○○○	○○○

(共同)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	Boston	IX International Congress of Psychology.
< 科研費 > (共同)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 基盤(C) 課題番号〇〇〇 配分額 1,000,000 円 代 表〇〇 (〇〇大学)	平成 25 年 4 月～ 平成 27 年 3 月	日本学術振 興会	
(単独)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 若手(B) 課題番号〇〇〇 配分額 1,000,000 円	平成 20 年 4 月～ 平成 24 年 3 月	日本学術振 興会	
外部資金受給実 績	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (20,000,000 円)	平成〇年度	〇〇財団	

※行が足りない場合は追加してください。